

がん患者を支えていこう！ 情報共有で薬剤師連携を深める研修会

in 宮城

日時:2026年1月15日(木) 18:30~20:00

会場:オンライン(Zoom Webinar)

※ 事前申込制、先着400名、参加費無料

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_AIIiFaiV1QDi7NjTxIIH7Q



座長 みやぎ県南中核病院 山寺 文博 先生

講演1 18:30~18:50

『病院と地域薬局をつなぐ病薬連携の実践』

演者 東北労災病院 薬剤部 主任 熊谷 史由 先生

講演2 18:50~19:10

『保険調剤薬局薬剤師による フォローアップと副作用評価について』

演者 仙台調剤薬局 大河原西店 管理薬剤師 横谷 祐輔 先生

特別講演 19:10~20:00

座長 東北労災病院 熊谷 史由 先生

『薬剤師が繋ぐirAEマネジメント ～院内連携からその先へ！』

演者 九州大学病院 薬剤部 係長 南 晴奈 先生

外来通院でのがん化学療法が定着し、自宅での副作用マネジメントが重要視されています。また、免疫チェックポイント阻害薬における免疫関連有害事象など、治療薬の進歩とともに多様な症状や発症時期に配慮する必要性が高まっています。副作用の重篤化を防ぐ鍵は、病院、診療所、保険薬局などが、お薬手帳やトレーシングレポート等を通じて、シームレスな情報共有を行うことにあります。本研修会では、地域における連携の好事例を共有し、日頃の連携体制のブラッシュアップや、新たな連携へ踏み出す一歩につなげることを目指しています。

※日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師制度 1単位(申請中)

※日本病院薬剤師会 病院薬学認定薬剤師制度 領域III-2 1単位(申請中)

※申込時に、氏名、施設名、メールアドレス、薬剤師登録番号、研修単位の要否等の登録が必要です。

※メールアドレスは事務連絡のため、必要により宮城県病院薬剤師会事務局に開示いたします。

※日本薬剤師研修センターの単位申請には、薬剤師認定制度認証機構の指針により研修会終了後アンケートへの回答が必要です。また、初めて単位を申請される場合、薬剤師研修・認定電子システム(PECS)で事前に手続きが必要です。<https://www.jpec.or.jp/sien/system/>

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度 研修単位は、研修会で表示するURLまたはQRコードから、研修管理システム(HOPESS)にログインして申請してください。研修会の途中で表示する複数のキーワードの入力が必要です。

※講演開始15分後以降の入室された場合は研修単位が発行されません。

※本研修会は「地域医療介護総合確保基金事業(医療分)」において宮城県薬務課より「認定薬局の整備促進事業」として委託を受けて実施しております。

共催:宮城県病院薬剤師会・宮城県・宮城県薬剤師会